

令和4年度ジョブカフェいわて管理運営等業務 企画提案審査要領

令和4年2月21日 岩手県

この企画提案審査要領は、岩手県（以下「県」という。）が実施する「令和4年度ジョブカフェいわて管理運営等業務」（以下「本業務」という。）に係る委託候補者を選定するために行う企画提案選考における審査について必要な事項を定めるものである。

1 審査機関

- (1) 本業務に係る企画提案の審査は、別途設置する「令和4年度ジョブカフェいわて管理運営等業務企画提案選考委員会」（以下「選考委員会」という。）において実施するものとする。
- (2) 選考委員会は、企画提案に参加する者（以下「参加者」という。）から提出された「企画提案書作成要領」で定める書類（以下「企画提案書等」という。）及び参加者によるプレゼンテーションについて、別紙「審査項目、審査観点及び配点」に基づき審査し、その結果を県に報告するものとする。

2 選考委員会の開催日時及び場所

選考委員会の開催日及び場所は下記のとおりとする。集合時間等は、別途参加者に通知する。

【予定】 開催日：令和4年3月18日（金）

場所：盛岡地区合同庁舎8階 講堂C

3 審査方法及び県への報告方法

- (1) 委員は、企画提案書等及びプレゼンテーションに基づき、審査基準の項目ごとに評価を行い、審査票に評点及び順位を記入するものとする。
- (2) 各委員の審査票に基づき、委員ごとに上位3者まで順位点（1位－5点、2位－3点、3位－1点）をつけ、参加者ごとに合計した総得点により総合順位を決定する。ただし、評点が総得点の1/2に満たない場合は、順位点を付与しないこととする。
なお、総得点が同点の場合には、各委員から高い順位の評価を多く得た者を上位者とし、高い順位の評価を得た者が同数の場合には、委員会において合議の上、総合順位を決定するものとする。
- (3) 選考委員会は、審査・選考結果を集計表等により確認し、総合順位を県に報告するものとする。また、参加者が1者のみであった場合も、選考委員会において審査を実施し、本業務を実施するにふさわしいか否かを評価し、その結果を県に報告するものとする。

審査項目、審査観点及び配点

【令和4年度ジョブカフェいわて管理運営等業務】

審査項目	審査観点	配点	
1 全般	<ul style="list-style-type: none"> 業務の趣旨を理解するとともに、現状と課題を正確に理解しており、企画提案の内容が的確であるか。 実現可能性のある提案内容となっているか。 	20	
2 企画 提案 内容	(1) ジョブカフェいわて管理運営業務 (80点)		
	ア 活動拠点の管理運営	<ul style="list-style-type: none"> 利用者に対する利便性は確保されているか。 情報管理は効率的であり適正な管理が可能なものか。 	20
	イ キャリアカウンセリング	<ul style="list-style-type: none"> 実施する時間帯、利用者をより効果的に就職決定に導くための効果が期待できるか。 	20
	ウ 関係機関等との連携	<ul style="list-style-type: none"> 提案内容は具体性があり、利用者をより効果的に就職決定に導くための効果が期待できるか。 	20
	エ その他事業の企画実施	<ul style="list-style-type: none"> 提案内容は具体性があり、効果が期待できるか。 	10
	オ 目標達成及び評価	<ul style="list-style-type: none"> 本業務の成果目標を達成可能な提案内容であるか。 評価及び検証の仕組みは具体性があり、効果が期待できるか。 	10
	(2) 生徒等への地元産業・企業の理解促進事業業務 (30点)		
	ア 生徒等への地元産業・企業の理解促進	<ul style="list-style-type: none"> 効果的に地元企業の理解を促す企画となっており、地元企業への就職の関心を高める効果が見込めるものか。 ワークショップを実施後、他の事業との連携や地域への波及について効果的な内容となっているか。 	20
	イ 目標達成及び評価	<ul style="list-style-type: none"> 本業務の成果目標を達成可能な提案内容であるか。 評価及び検証の仕組みは具体性があり、効果が期待できるか。 	10
	(3) 県内企業の職場定着等支援事業業務 (30点)		
	ア 人材確保・職場定着・育成支援・採用力向上	<ul style="list-style-type: none"> 県内の人材に対し、効果的かつ的確に就労を支援する内容となっているか。 企業の採用活動に対し、課題解決や今後の活動において効果的な内容となっているか。 	20
	イ 目標達成及び評価	<ul style="list-style-type: none"> 本業務の成果目標を達成可能な提案内容であるか。 評価及び検証の仕組みは具体性があり、効果が期待できるか。 	10
	(4) 地域就職氷河期世代支援業務 (70点)		
	ア 延長時間における支援体制・対応	<ul style="list-style-type: none"> 利用者に対する利便性を確保できる支援体制となっているか。 利用者をより効果的に就職決定に導くための効果が期待できる支援内容となっているか。 	10
	イ e-ラーニング講座	<ul style="list-style-type: none"> 講座は利用者が資格取得やスキル習得につながる内容となっているか。 情報管理は効率的であり、適正な管理が可能か。 	10

ウ キャリアアップセミナー	<ul style="list-style-type: none"> ・ 提案内容は具体性があり、利用者をより効果的に就職決定に導くための効果が期待できる支援内容となっているか。 	10
エ 職場見学会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者が企業の業務内容を理解し、関心を高める内容になっているか。 ・ 利用者をより効果的に就職決定に導くための効果が期待できる支援内容となっているか。 	10
オ 企業向けセミナー	<ul style="list-style-type: none"> ・ 企業の就職氷河期世代に対する理解を促し、関心を高める内容になっているか。 ・ 企業の採用活動に対し、課題解決や今後の活動において効果的な内容になっているか。 	10
カ 企業面談会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者をより効果的に就職決定に導くための効果が期待できる支援内容となっているか。 ・ 企業の採用活動に対し、効果的な内容になっているか。 	10
キ 目標達成及び評価	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本業務の成果目標を達成可能な提案内容であるか。 ・ 評価及び検証の仕組みは具体性があり、効果が期待できるか。 	10
(5) U・Iターン機能強化事業業務 (70点)		
ア U・Iターン相談対応	<ul style="list-style-type: none"> ・ U・Iターンの相談に対し、効果的かつ的確に対応できる仕組みとなっているか。 	20
イ U・Iターン促進に関する取組	<ul style="list-style-type: none"> ・ 提案内容は具体性があり、効果が期待できるか。 ・ 必要な情報を、支援すべき対象者に対して発信することが期待できるか。 	20
ウ 県外学生等へのインターンシップ支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ 提案内容は具体性があり、効果が期待できるか。 	10
エ 岩手U・Iターンクラブの運営	<ul style="list-style-type: none"> ・ 提案内容は具体性があり、効果が期待できるか。 	10
オ 目標達成及び評価	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本業務の成果目標を達成可能な提案内容であるか。 ・ 評価及び検証の仕組みは具体性があり、効果が期待できるか。 	10
(6) 若者・女性県内定着推進業務 (70点)		
ア 県内高等教育機関と連携した県内企業の魅力等を伝える講座	<ul style="list-style-type: none"> ・ 就職活動が本格化する前の学年の学生等に対し、県内企業の魅力を効果的に伝える講座の内容になっているか。 ・ 高等教育機関との連携及び県内企業との調整を十分に行った上で実施する体制が整っているか。 	20
イ 女性のための大学生等職場体験プログラム	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県内企業で女性が活躍していることを参加者に効果的に伝えるプログラム内容になっているか。 ・ 参加者募集の手法は効果的か。 	20
ウ 企業の大卒者等若者人材の確保を促進するための勉強会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県内企業が抱える、採用に係る様々な課題に応じた勉強会の内容になっているか。 ・ 参加企業募集の手法は効果的か。 	20
エ 目標達成及び評価	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本業務の成果目標を達成可能な提案内容であるか。 ・ 評価及び検証の仕組みは具体性があり、効果が期待できるか。 	10

3 業務遂行能力	<ul style="list-style-type: none"> ・ 提案内容を確実に履行可能な組織体制を構築できるか。 ・ 業務を行うことができる人員構成、配置であるか。 ・ 他事業との緊密な連携が可能であるか。 ・ 本業務に類する業務の実績は良好であるか。 	20
4 見積書	<ul style="list-style-type: none"> ・ 精算単価や数量は妥当なものであるか。 ・ 提案内容との整合性はあるか。 	10
合 計		400